

(注) 本報は、主に現地紙における報道を当館限りで日本語でまとめたものです。記事の中の客観事実は日本政府や現地政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承ください。

ガボン共和国月報(2022年2月)

2022年2月号

在ガボン日本国大使館

1. 内政・外交

- 1日、アレクシス・ラメク駐ガボン仏大使は、大統領府においてアリ・ボンゴ大統領を表敬し、EU・AUサミットの準備などについて議論を行った。同会談において、両者はガボンを仏に結びつける素晴らしい質の関係を歓迎した。こうした良好な関係は、仏ガボン友好グループ会長を務める Jean Terlier 氏が率いた昨年の仏国会議員団の訪問にも表れている。(1日付 GMT)
- 11日、アリ・ボンゴ大統領は大統領府において、ニコラ・セラコビッチ外相率いるセルビア政府代表団と会談した。同会談においては、アリ・ボンゴ大統領に対して、セルビア大統領からの友好と挨拶が伝達されるとともに、ニコラ・セラコビッチ外相はガボンとセルビアの二国間協力の強化について、アリ・ボンゴ大統領と意見交換を行った。(12日付 GMT)
- 11日、駐ガボン仏大使臨席の下、仏国民議会国防委員会議員グループは、CEEAC／ECCAS のベリッシモ委員長と会談し、地域情勢や安全保障問題、CEEAC の改革について議論を行った。その後、駐ガボン仏大使公邸における昼食会で、ブクビ国民議会議長と長時間にわたり意見交換を行った。同会談には、外務・国際協力・国防・地域統合委員会の Blaise Louembe 委員長及びガボン・フランス友好議員グループの Jean-Francois Ndongou 会長が同席した。同会談においては、両国議会間関係、ガボン及び仏議会間の協力量針、アフリカ大陸における政治及び安全保障情勢について議論を行った。最後に、同委員会議員グループ及び同大使はアリ・ボンゴ大統領を表敬した。大統領府における同会談において、Dumas 委員長は二国間関係の質を強調し、両国国民の間にある歴史的な強い絆を強調した。(12日付 FFB)
- 17日から、アリ・ボンゴ大統領はベルギーのブリュッセルで開催されている第6回EU・AU首脳協議に参加した。とりわけ気候変動は両大陸の緊急的な課題であり、同大統領は同課題について自身のビジョンを述べた。アリ・ボンゴ大統領は気候変動に関するラウンドテーブルに参加し、エネルギー転換、輸送及びデジタルとの関連性を指摘しつつ、そのビジョンについて述べた。ガボンは地球上で最もカーボンポジティブな国の一つであり、毎年1億トン以上の二酸化炭素を吸収している。パリで開催されたCOP21において、アリ・ボンゴ大統領は「ガボンは国際社会と協力しつつ、気候変動対策に関する解決に引き続き関与する。」と述べ、第6回EU・AU首脳協議においては、環境保護に関するガボンの取組を改めて表明した。(18日付 GMT)
- 28日、Christine Awiti 小規模諸国経済・政治顧問を首席代表とするコモンウェルス事務総局第3次評価ミッションは、アリ・ボンゴ大統領と会談を実施した。同ミッションは、コモンウェルスへの加盟候補国のフォローと評価の一環であり、ガボンの経済的、社会的及び政治的構

(注) 本報は、主に現地紙における報道を当館限りで日本語でまとめたものです。記事の中の客観事実は日本政府や現地政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承ください。

造を把握することを目的としてガボンを訪問した。(28日付GA)

2. 経済・開発協力

- 2021年のガボンによる木材生産量は増加し、丸太を中心に 370 万 m³ 以上となった。このため、ガボンは中部アフリカ経済通貨共同体(CEMAC)内でも最大の木材生産国となっている。フランス財務省総局は、「近年、ガボンでは、特にンコク経済特区に関連して、木材部門がより明確に発展していることに注目している。本経済特区のおかげで、ガボンの木材生産量は 10 年で 2 倍になった」と言及している。(3日付 GMT)
- 11日、ムベレ・ブベヤ外相及びマガンガ・ムサヴ農業・畜産・漁業・食料大臣は、外務省において、ロブスタコーヒー分野における協力プロジェクトの一環として、Western highlands agriculture and forestry science institute (Wasi) のベトナム人専門家の代表団を迎えた。ガボンとベトナムは2021年11月、ガボンのコーヒー分野を復興させるための意向表明書に署名した。Wasi のベトナム人専門家がリーブルビルに滞在しているのも、この枠組みによるものであり、その目的は、技術、科学、商業の協力を通じて、両国の協力関係の始まりを具体化するこの意向表明書の実施状況を評価することであった。(13日付 GR)

出典: UN(ユニオン紙)、GMT(ガボンメディアタイム)、GA(ガボンアクチュ)、GR(ガボンレビュー)、FB(ガボン大統領府公式フェイスブック)、HP(ガボン大統領府公式ホームページ)、FFB(在ガボン仏大使館公式フェイスブック)

(了)